

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	* 地域行事への参加や地域との交流を実施しておりますが、高齢者介護や認知症高齢者とその家族への技能支援についても、協力支援を継続しておりますが、住み慣れた地域で認知症高齢者が安心して生活できる環境にあるかについては、課題があると認識しているところであり、地域密着型サービス事業所としての役割を果たしているかについても疑問であり、これからは、事業所が積極的に啓蒙活動等に積極的に参加する必要性を感じている。	* 地域密着型サービス事業所としての役割から地域住民に親しまれる事業所となれることを目的に地域包括支援センターと連携して、認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症に対する啓蒙活動等に職員を派遣し、積極的に参加致します。又、事業所職員に対しても、認知症高齢者介護実践者研修等へ派遣し、技能の修得を支援し、その技能を活かして、地域活動へ派遣してまいります。	1.地域包括支援センターへ年間行事等に認知症高齢者とその家族を対象とした講習会を設定を依頼。 2.地域密着型サービス事業所の役割として、講習会等に参加して、認知症高齢者とその家族を支援体制を構築に努める。 3.認知症高齢者とその家族を支援する必要性から、事業所職員の技能研鑽を図ることを目的に認知症介護実践者研修等での技能修得で人材育成にも取り組みます。	12ヶ月
2	35(13)	* 年2回消防訓練を実施し、内一回は、消防署職員立ち合いで消防避難訓練を継続しています。今年度に夜間想定で消防署立ち合いを依頼致しましたが、夜間は職員配置や緊急体制等の関係で対応困難であるとのことでありました。	* 当該管轄消防署の立ち合いは、すぐに解決できるものではないと理解しているが、高齢者事業所であることを憂慮して頂き、消防職員立ち合いで夜間想定訓練が実施できるようご協力をお願いしたいと考えております。	1.当該支援センターや福祉課等を介して、立ち合い訓練が、実施できるよう協力を依頼する。 2.事業所としても、夜間想定訓練実施計画書と立ち合い依頼を合わせてお願いを続けたい。 3.他事業所と連携をとって、各消防機関への協力をお願いしていく。	6ヶ月
3					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。